

## 6月8日（月）外国語活動指導案

学年	第5・6学年	指導者	ゴンザレス・グレゴリー 岡室一彦
単元	みんなとあいさつをしてみよう		
本時の目標（ねらい）			
「おじぎをする」「握手をする」「抱き合う」「頬を近づけ合う」など、言葉だけでなく体を使った世界で行われている様々なあいさつの仕方を知る。			
本時の展開			
学習活動		留意点・評価・準備物	
世界の「こんにちは」を知ろう			
<p>1 あいさつをする。 Hello. Good afternoon.</p> <p>2 チャンツをする。 ・2つのグループに分かれて言う。</p> <p>A Hello. Hello. My name is <u>Ken</u> . B Hi. Hi. My name is <u>Mai</u>. Nice to meet you. A Nice to meet you, too.</p> <p>A Hello. Hello. My name is _____ . B Hi. Hi. My name is _____ . Nice to meet you. A Nice to meet you, too.</p> <p>3 世界のあいさつにはどのようなものがあったのか、またそれらはどこの国のあいさつかを、子どもペアカードを世界地図にはる。</p> <p>4 あいさつジェスチャー絵カード6枚の番号を英語ノートの絵に番号を記入する。</p> <p>5 友達とあいさつをしよう。</p> <p>6 あいさつをする。 Thank you. Good-bye.</p>	<p>【留】 子どもたちが生き生きと活動できるようにさせる。</p> <p>【準】 CD（トラック3）</p> <p>【留】 Demonstration を行い、感心を持たせる。</p> <p>【準】 世界地図 子どもペアカード</p> <p>【評】 自分から進んでできるだけ多くの子どもとあいさつをする。（関）</p>		

世界のあいさつ



世界のあいさつを体験



絵カード



## 1月18日（月）外国語活動指導案

学年	第5・6学年	指導者	ゴンザレス・グレゴリー・岡室一彦 岩渕きよ美・宇恵孝子・前美奈子
単元	身の周りにある外来語		
本時の目標（ねらい）			
身の周りにある外来語とその本来の発音との違いに気付くとともに、欲しいものを相手に伝える。			
本時の展開			
学習活動		留意点・評価・準備物	
<h3 style="margin: 0;">外 来 語 を 知 る う</h3>			
<p>1 あいさつをする。 Hello. Good afternoon.</p> <p>2 外来語を知る。 ・18種類の言葉の正しい発音を知る。</p> <p>3 「ボンゴゲーム」をしよう。 Lemon, banana, tomato...</p> <p>4 「キーワードゲーム」をしよう。 Milk, TV, lemon...</p> <p>5 欲しい物を聞く言い方を知る。</p> <p>6 「何がほしいゲーム」をしよう。 ○欲しい物がもらえたとき T: What do you want? S: Lemon, please. T: Here you are. S: Thank you. ○欲しい物がもらえなかったとき T: What do you want? S: Lemon, please. T: I'm sorry. S: Good-bye.</p> <p>7 振り返りをする。 ・感想を書く。</p> <p>8 あいさつをする。 Thank you. Good-bye.</p>		<p>【準】絵カード</p> <p>【評】外来語と英語の発音の違いに気づく。 (理解)</p> <p>【留】子どもたちが生き生きと活動できるようにさせる。</p> <p>【留】Demonstrationを行い、活動の説明をわかりやすくする。</p> <p>【準】言葉拡大図 グループ用英語ノート 絵カード</p> <p>【留】できるだけ話す機会を増やす。</p> <p>【評】自分の欲しいものを相手に伝える。 (表)</p> <p>【留】すすんで活動できたか自分の活動を振り返らせる。</p>	

外来語を知る



キーワードゲーム



何がほしいゲーム

〈Demonstration〉



〈グループ別の活動〉



### 〈児童の感想〉

- 今日はいつもよりいっぱい遊んでとっても楽しかったです。「何がほしいゲーム」は最初はじゅんちょうだったけど、4回目は0枚で残念でした。「ボンゴゲーム」では、1回ボンゴになってうれしかったです。「キーワードゲーム」も4回勝ててうれしかったです。楽しくておもしろくてよかったです。
- 今日、「キーワードゲーム」ではぜんぜんとれなかったけれど、「何がほしいゲーム」では、いっぱいあたってゆうしょうしてよかったです。「ボンゴゲーム」はおいしいところまでいったけれど、5ことれてボンゴとはなりませんでした。